



# 令和6年度予算 **ピックアップ事業**

飛躍の年 ひとと暮らしをみらいへ繋ぐ  
～ 共に創る 安全 共に感じる 安心 ～

## 『あらゆるリスクに備えたまちづくり』

### 安全 安心

#### ○ 見守りカメラ設置



危機管理課

通学路や学校周辺などを中心に、町内全域に見守りカメラを設置し、犯罪の抑止、事件の早期解決と住民生活の安全確保を図り、安全で安心なまちづくりを推進します。

#### ○ 通学路の安全対策

土木課

播磨西小学校周辺において、「ゾーン30」の区域規制のほか、物理的な速度抑制対策を実施する「ゾーン30プラス」について地域住民の合意形成を図りながら整備し、交通安全の向上を図ります。

#### ○ 自動録音機能付電話機等購入補助

産業環境課

高齢者の安全・安心な暮らしを守るため、自動録音電話機等の購入費用の一部を補助します。



### 防災 減災

#### ○ 総合防災訓練の実施

危機管理課

令和5年度に初めて全町的に実施した総合防災訓練を、令和6年度は11月17日に実施します。また、小学校5年生を対象にした防災教育を全小学校で実施するとともに、総合防災訓練への参加を促し、未来を担う子どもたちへの更なる啓発を進めます。



#### ○ 小中学校体育館に空調設置

教育総務課

児童生徒が使用するだけでなく、災害時には避難所となる小中学校の屋内運動場（体育館）について、夏季の熱中症予防及び避難所としての環境向上を図るため空調設備の整備を進めます。

#### ○ 大池遊歩道の改修

産業環境課

大池堤体にある遊歩道の改修工事を行うことにより水辺空間の保全管理を図ります。

#### ○ 古宮漁港海岸護岸にゲート設置

土木課

古宮漁港海岸において防潮ゲートの設置を行い、高潮等の災害に対応可能な施設整備を行います。

# 『みんなが輝けるまちづくり』

## 福祉 健康

### ○ 福祉拠点の整備

健康福祉課・こども課

一体的な相談支援体制を構築するため、福祉会館に設置している「総合相談窓口」及び「障害者基幹相談支援センター」に加え、令和6年度は、新たに「成年後見センター」を開設し、「地域包括支援センター」と併せて移設します。さらには、令和7年度に「児童発達支援センター（仮称）」の開設に向けた準備を行います。



### ○ 帯状疱疹ワクチン予防接種費用助成

健康福祉課

帯状疱疹の発症予防と合併症予防のため、発症率が高くなる50歳以上の方を対象に、接種費用の概ね半額を助成し、住民の健康増進と経済的負担の軽減を図ります。



### ○ 健康診査・検診の充実

健康福祉課

歯周病検診の対象者を引き続き30歳を追加して実施し、また、若い世代の健康への意識を高めるため、基本健診の対象者を20歳代に拡充します。さらに、乳がんの早期発見・早期治療を促進するため、個別医療機関で乳がん検診の実施体制を整えます。

## 高齢者支援 障がい者支援

### ○ 高齢者補聴器購入費助成

保険課

聴力機能の低下により日常生活に支障がある高齢の方に対し、補聴器購入費用の一部を助成し、社会参加や地域交流を促進するとともに、認知症予防やフレイル予防を推進します。



### ○ 重度障害者等就労支援

健康福祉課

障がい者の就労の機会の拡大を図るため、働く重度障がい者等に対し、重度訪問介護等の事業を通じ、通勤や職場等における支援を実施します。

### ○ 高齢者タクシー券助成額の増額

保険課

75歳以上の高齢者や要支援・要介護認定者の移動支援のため交付しているタクシー券について、1枚あたり700円に増額し、経済的負担の軽減と社会参加の促進を図ります。

### ○ 重度心身障害者福祉タクシー券助成額の増額

保険課

75歳以上の高齢者や要支援・要介護認定者の移動支援のため交付しているタクシー券について、1枚あたり700円に増額し、経済的負担の軽減と社会参加の促進を図ります。



## 子育て支援

### ○ こどもの医療費無料化

保険課

0歳から高校生世代までのこどもの医療費については、引き続き無料とし、子育て世帯の経済的な負担を継続的に支援します。



### ○ 産前産後サポート

こども課

初妊婦全員への妊婦訪問や、新生児全戸訪問を実施し、産後うつを予防を図り、妊娠・出産・子育てに切れ目のない支援を行います。また、希望者には「産後ケア事業」を実施し、訪問型のケアは初回の訪問を無料、宿泊型及びデイサービス型では多胎児加算と兄弟加算の自己負担分を町が負担し、経済的に支援します。

### ○ 妊産婦応援タクシー券助成額の増額

こども課

出産時だけでなく妊婦健診、産婦健診、乳児健診にも使用可能な妊産婦へのタクシー券について、1枚あたり700円に増額し、妊産婦の経済的な支援の充実を図るとともに、健診受診率の向上につなげます。

### ○ 幼稚園給食の準備

こども課

令和8年度から町立幼稚園での給食提供を開始するにあたり、各幼稚園に給食配膳室を整備するため、実施設計を行います。

### ○ 播磨幼稚園の園庭拡張

こども課

子どもたちが伸び伸びと遊ぶことのできるスペースを確保するため、播磨幼稚園の園庭を拡張するとともに、保護者送迎と給食搬入のために必要となる駐車場の整備を行います。

### ○ 児童福祉施設整備への支援

こども課

利用定員を拡充するため、保育施設の増築工事を実施する社会福祉法人に対し、費用の一部を補助します。また、保育所等待機児童の解消に向けて、令和8年度に新たな保育施設の開所を目指し、設置・運営事業者を公募します。



## 教育

### ○ こども支援センター(仮称)を設置

地域学校教育課

誰一人取り残されない学びの充実を目指し、特別支援教育、不登校対策及び生徒指導における取組みを一元化するために、「播磨町こども支援センター(仮称)」を設置します。

### ○ 学校給食の充実

教育総務課・産業環境課

同一世帯に3人以上子どもがいる場合、年齢に関係なく3人目以降の学校給食費を無償化します。また、子どもの地産地消の意識醸成を図るため、地元産品や加工品を、学校給食の食材として提供します。



### ○ 「漢検」「英検」受検料の助成

地域学校教育課

小中学生を対象に、家庭における学習習慣の定着や日本語力(漢字)、英語力の向上を図るため、「漢字能力検定」「実用英語技能検定」受検料の半額を助成します。

### ○ 中学校部活動地域移行の推進

地域学校教育課

充実した指導体制の構築を目指して、大学と連携し幅広い知見や専門的な技術を有する質の高い人材を配置することで、生徒がやりがいをもって活動できる組織の整備をさらに進めます。



# 『みんなの力を合わせたまちづくり』



## 協働

### ○ 「協働のまちづくり」の推進

協働推進課

自主的なまちづくり活動を支援するため、「まちづくりアドバイザー」の配置や、まちづくりに取り組む団体等が提案した事業に対して、「まちづくりパートナー事業補助金」を交付します。

### ○ 東部コミュニティセンター整備

協働推進課

令和8年度の供用開始に向け、東部コミュニティセンター整備に係る実施設計を行い、本工事に向けた準備を進めます。

### ○ 情報発信の充実

企画課

機能を拡充した公式LINEを活用し、必要な情報を必要な方に、必要なタイミングでお届けするなど、SNSによる情報発信力の強化に取組みます。

### ○ はりまシーサイドドーム改修

協働推進課

経年劣化が進んでいる「はりまシーサイドドーム」について、今後も安全に利用いただけるように、改修工事を実施します。

## 都市計画

### ○ 土山駅北地区のまちづくり

都市計画課

令和5年度に住民の皆様とともに作成した「まちづくりのコンセプト」を踏まえ、引き続き地域との連携を密にし、再整備に向けた基礎的な調査を行うとともに、整備方針等を検討し、基本構想を策定します。

### ○ 大池広場の周辺整備

土木課

地域から寄附を受けた大池広場の用地を有効活用し、円滑な通行を確保することで、利便性及び安全性の向上を図るため、道路整備に係る詳細な設計を行います。また、地域の意見を取り入れながら広場整備の基本計画を策定します。

### ○ 市街化調整区域のあり方検討

都市計画課

市街化調整区域について、より良い土地利用のあり方を引き続き検討します。また、誰もが安心して暮らせるまちづくりを進めるため、立地適正化計画の策定に着手します。

### ○ 空家対策の充実

都市計画課

新たに空家除却に対する費用の一部を助成し、不良住宅の除却支援に向けた取組みに着手します。



## 産業

### ○ ふるさと納税の推進

産業環境課

町内の魅力ある返礼品を全国ふるさと納税ポータルサイトへ出品し、事業者の販路拡大を支援します。

### ○ 空き店舗の活用

産業環境課

町内の空き家、空き店舗等を活用し、新規出店する事業者への補助制度について、補助額の上限を20万円から100万円に引き上げることで、遊休ストックの利活用促進と地域経済の活性化を図ります。

